

令和3年度 ものづくり生産性向上中核人材育成事業(金型分野)

「高品位切削加工の基礎とポイント」受講者の声

### 遠賀郡 A社（製造業）

工具の選定や切込量決定の考え方、工具突き出し量の違いによる面粗さへの影響など勉強になる事がたくさんありました。

普段、超硬合金を削る為、切込量が少ないので、高速切削加工の実演は想像より早く10分以内で加工が終わっており、とても驚きました。また、加工中にワークが削れる音を聞いて、送り速度を調整する事等、最適な加工条件を見つける事が重要だと分かりました。

#### 【受講企業様より】

コロナウイルス・オミクロン株の感染が拡大している中でしたが、牧野フライス製作所様の講師という事もあり、受講をさせていただきました。

これからも機会があれば、受講させていただき、社内で活用・横展開させていただき、ユーザーに喜んでいただけるような超精密加工技術の向上に努めていきたいと思っております。

今後とも、引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。

（経営企画室 室長）

## 筑紫野市 B社（プラスチック金型設計・製作）

CAMの基礎となる内容でしたので自社のCAMプログラムと比較しながら、よかった点悪かった点を学びました。

仕上げ加工条件においては、ピック量一定で回転送りを合わせる事で面の綺麗さに繋がるとの事でしたので、今後仕上げの条件を見直しつつ加工時間も考慮しながらテストしていきます。

また、プログラム作成においても、アプローチ回数削減、エアカット削減、有効な機能パレットを選択し品質向上を目指していきます。

### 【受講企業より】

CAD/CAMを導入してから20年以上経過しておりますが、今回のようなセミナーに参加させたことはなく、どうしても使い方が偏り【機能パレット】などはいつも同じような機能ばかりを使用するため、エアカット等がどうしても多くなり加工時間がかかっていた。

使用する工具等も同じようなものばかりとなり、本数を減らせないことが課題となっていた。

今回は弊社保有のメーカー主催ではなく他社主催のセミナーであることを聞き、是非とも参加させたく思い応募しました。

参加者に聞いたところ弊社作業でも応用出来る事があったようで、別視点でのモノ作りが出来る様になってもらいたい。

今後もこの様なセミナーが開催されるようであれば是非参加させたく思う。

（代表取締役）